

地域とともに～地域の中で育っています

コロナ禍の中で、地域との関わりや、人とのコミュニケーションが難しい毎日でした。それでもコンチェルトでは、地域の歴史を知り、地域や人との関わりの楽しさを実感できるようなプログラムも計画してきました。

お帰りなさい～市電の写生会

■「なつプロ」の中で、コンチェルトのある北24条界隈の歴史を学びました。サンプラザは市電の車庫があったことから、地域で「お帰り市電！」のプロジェクトを行い、故郷に帰ってきました。まずは市電の歴史を学んでから、外で写生会をしました。市電と地域の関わりを知ることで、親近感もたくさん膨らみました。



「お帰り電車！」のお話で地域の歴史を学びました。



写生会の後は、絵の具やクレヨンなどで色塗りしました。

コンチェルト夏まつり

■地域の夏まつりの代わりに「コンチェルト夏まつり」です。それぞれの年代のグループごとにごとに「お面作り」、「ヨーヨー釣り」、「(紙の)金魚釣り」、「ワニさんパニック」「輪投げ」等のたくさんのコーナーでチャレンジしました。



今年もハロウィンウィーク

今年度も、24条商店街のハロウィンの行事が中止になりましたが、コンチェルトでは両隣のお店にお願いして、ささやかなハロウィンを行いました。昨年同様に、「サンQ青果」と「バルーンショップ」です。子どもたちも少し緊張して「トリック・オア・トリート」と言ったり、照れながらも「ありがとう」を言ったりして、コミュニケーションを学びました。「サンQ青果」のお父さんもお兄さんも、代々、子どもたちに温かく声かけしてくれていましたが、市場のビルの改築で今年度が最後のハロウィンへの協力になりました。「ありがとう!」の気持ちを皆で大事にしていきたいです。



楽しいクリスマスウィーク

クリスマスウィークも、「人と人との心の関わり」を学ぶ大切な催しです。毎年支援してくださっている三菱商事のみなさんによる手作りのクリスマスカードや各グループへのケーキのほか、コロナ禍で難しかった「サンタさん訪問」も、今年は1週間の全部の幼児グループに実現しました。びっくりして泣いた子も、きょとんとして意味が解らない子も、解ってはしゃぐ子もいましたが、自分が「地域の方々から応援してもらっている」という人の温かさを学ぶ素敵な機会になりました。学童の子どもたちは、クリスマスカードをくださった方の名前を見て「あ、去年のお姉さんだ!」など、嬉しい気持ちになりました。



会社の皆さんが温かなメッセージとともに名前を書いてくださるので、自分には現実の応援者がいるということが嬉しさを倍増させているようです。「〇〇さんへ、ありがとう」というお返事も書きました。

みんなの
[ありがとう]のお手紙を届けました。

【2022】



「楽しかったプログラム」が、経験と学びに繋がりました！

◆幼児グループ～音楽遊びのリトミックでは、みんなで身体を動かしています。お友達の動きも見て見回しながら、リズムに乗って手や足を動かして身体各部の発達とともに、足元を見たり手元を見たり広く見ていく練習もします。サーキットの時も、マットや平均台を練習していても、ピアノの音楽があるので皆同じ動きに乗って身体が動きます、でも何より、楽しいのが一番！



◆学童グループ～考えたり、作ったり、学びを大事にしています。興味を広げて集団活動の中で、得意が多くなって欲しいと思います。アート活動では、イメージしたり作ったり、作業を楽しんでいます。ウサギのお正月飾りはとっても素敵でした。

「点字」にも取り組みました。生活の中で使われている「点字」を知り、やさしい気持ちの大事さを学びました。



↑ ウサギのお正月飾り

←点字で自分の名前のカードを作りました。



◆区民センターでは、卓球やバドミントンのほか、大縄跳びや体操などもじっくり行っています。

休み中はなかなか運動できないので、みんなも喜んで参加していました。楽しいプログラムです。

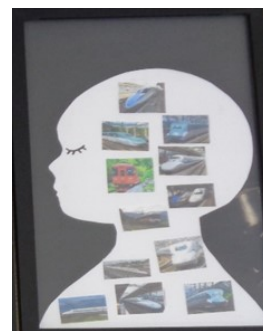


冬休みのアート

◆ふゆプロで、伊藤先生の「書初め」の時に、久しぶりに、元気くんに会いました。何年たっても元気くんは、かわいい幼児のままですね♪



◆頭の中を考えてみる課題です。切り貼りして脳の中や得意を考え、発表しました。乗り物でいっぱいの人も、おいしい食べ物でいっぱいの人も！



★ イオンの「黄色いレシート」で、たくさんの文具をいただきました。クレヨンや画用紙、シール、パズルなど、子どもたちの個別課題や集団活動の中で使っていきます。2023年度も続きますので、毎月11日、コンチェルトの近くのマックスバリュ北店（北25条西4丁目）で、買い物時には、黄色いレシートを「コンチェルト」と書いてあるレシートブックに入れて、ください。1パーセントが寄付していただけます。

★ コロナ禍も少し落ち着いて、幼稚園保育園訪問や、学校などでの連携会議も可能になってきました。でも、子どもたちの困り感や、マスク越しの表情のわかりにくさ、学校への行きにくさ等も問題になっています。また、就園就学の気がかり、移転などの心配もある時期です。個人懇談の希望や相談などありましたら、お申し出ください。

★ コンチェルトホームページ <http://www.concerto.or.jp/>

★ Eメール concerto@samba.ocn.ne.jp

★ コンチェルト連絡用携帯電話 070-5601-2027

◆相談室リスム 電話 788-9952 FAX 788-9953 Jビル5階



児童デイサービス コンチェルト・コンチェルト第2

特定非営利活動法人 発達支援サポーターズコンチェルト

〒001-0023 札幌市北区北23条西5丁目2番31-202号 Jビル2F
TEL(011)788-6026 FAX(011)788-6028